



平成 28 年 4 月 25 日

各 位

会社名：アコム株式会社
 代表者名：代表取締役社長兼会長 木下 盛好
 （コード番号：8572 東証第一部）
 問合せ先：財務第二部 広報・IR室長 中澤 知広
 電話番号：03-5533-0861

通期業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 5 月 8 日に公表しました平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の業績予想および期末配当予想について、下記のとおり、修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

(1) 連 結

(単位：百万円、%)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想 (A)	230,000	57,600	57,800	51,000	32.55
今回修正予想 (B)	237,600	15,500	16,200	14,500	9.26
増減額 (B - A)	7,600	△42,100	△41,600	△36,500	
増減率 (%)	3.3	△73.1	△72.0	△71.6	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	219,289	14,073	14,747	12,864	8.21

(2) 個 別

(単位：百万円、%)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想 (A)	171,500	45,100	46,300	46,100	29.43
今回修正予想 (B)	175,300	1,000	5,100	9,800	6.26
増減額 (B - A)	3,800	△44,100	△41,200	△36,300	
増減率 (%)	2.2	△97.8	△89.0	△78.7	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	163,644	1,132	4,161	9,316	5.95

アコム株式会社

2. 修正の理由

(1) 連結業績予想の修正について

前回の業績予想に対して、営業収益は、海外金融事業の為替影響に加え、営業貸付金利息、その他の営業収益が計画を上回ったことなどから、2,376億円（前回予想比76億円増）となる見込みです。営業費用は、為替影響を受けたものの金融費用、貸倒関連費用およびその他営業費用が計画を下回りましたが、利息返還請求が期初の予想を上回って推移している状況を踏まえ、利息返還損失引当金に566億円（第3四半期147億円、第4四半期419億円）を繰入れしたことから2,221億円（同497億円増）となる見込みです。

これらの結果、営業利益は155億円（同421億円減）、経常利益は162億円（同416億円減）、親会社株主に帰属する当期純利益は145億円（同365億円減）となる見込みです。

(2) 個別業績予想の修正について

前回の業績予想に対して、営業収益は、営業貸付金利息、その他の営業収益が計画を上回ったことなどから、1,753億円（前回予想比38億円増）となる見込みです。営業費用は、金融費用、貸倒関連費用およびその他営業費用が計画を下回ったものの、利息返還請求が期初の予想を上回って推移している状況を踏まえ、利息返還損失引当金に566億円（第3四半期147億円、第4四半期419億円）を繰入れしたことから1,743億円（同479億円増）となる見込みです。

これらの結果、営業利益は10億円（同441億円減）、経常利益は51億円（同412億円減）、当期純利益は98億円（同363億円減）となる見込みです。

なお、期末の利息返還損失引当金残高は900億円となる見込みです。

3. 平成28年3月期期末配当予想数値の修正

(1) 修正の内容

基準日	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	0.00	未定	未定
今回修正予想	—	0.00	0.00
当期実績	0.00		
前期実績 (平成27年3月期)	0.00	0.00	0.00

(2) 修正の理由

当社は経営環境および当社の業績などを総合的に勘案の上、内部留保を充実させつつ、安定的な利益還元を図っていくことを基本方針としておりますが、足元の業績などを総合的に勘案した結果、これまで未定としておりました当期の期末配当を、誠に遺憾ながら無配に修正させていただきます。

※業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上
アコム株式会社